

コシヒカリ・こしいぶき 生育速報 No.4 (6月30日)

上越農業普及指導センター

こしいぶきの出穂期は前年並みの見込み
高温が続く予報なので、穂肥は遅れずに施用！

1 生育概況

気温が平年より高く推移し、コシヒカリは草丈が指標値よりやや長く、葉色もやや濃くなっています。また、こしいぶきの葉色も濃くなっています。

コシヒカリ	草丈:やや長い	茎数:並~やや少	葉数:並	葉色:やや濃い
こしいぶき	草丈:並	茎数:並	葉数:並	葉色:濃い

	田植日	草丈(cm)			茎数(本/m ²)			葉数(葉)			葉色(SPAD値)			調査日	
		本年	指標比	前年比	本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差		
コシヒカリ	下稲塚	5/12	61	116%	95%	522	105%	102%	10.8	+0.6	+0.6	38.6	+1.1	+0.9	6/30
	南新保	5/10	58	109%	105%	388	78%	88%	9.9	-0.3	+0.7	39.6	+2.1	+2.4	6/27
	吉崎	5/12	52	98%	95%	503	102%	91%	9.8	-0.4	-0.2	38.8	+1.3	-0.5	6/27
	平均		57	108%	98%	471	95%	94%	10.2	±0	+0.4	39.0	+1.5	+0.9	-
	上百々	5/24	63	119%	100%	553	112%	95%	9.9	-0.3	+0.4	41.0	+3.5	+2.6	6/30
	関山	5/21	52	115%	105%	595	145%	96%	9.6	-0.1	+0.2	37.9	-0.1	-2.2	6/30
こしいぶき	下稲塚	5/12	58	112%	99%	555	111%	103%	10.4	+0.2	-0.2	41.8	+3.8	+2.7	6/30
	湯町	5/18	45	87%	82%	448	90%	112%	9.6	-0.6	-1.0	41.8	+3.8	-2.3	6/27
	平均		52	99%	91%	502	100%	107%	10.0	-0.2	-0.6	41.8	+3.8	+0.2	-

2 今後の気象〔北陸地方1か月予報(6/28-7/27)、新潟地方気象台発表〕

7月27日まで平均気温がかなり高くなる見込みです。また、平年に比べ曇りや雨の日が少ない見込みです。

3 今後の管理

- 中干しは遅くとも出穂期1か月前を目処に終了し、その後は浅水の間断かん水から徐々に飽水管理へ移行しましょう。
- 5/10頃に田植えをしたこしいぶきの出穂期は、前年並みの7/26頃の見込みです。1回目の穂肥(出穂期23日前)は7/3頃、2回目(出穂期12~11日前)は7/14~15頃になりますので、遅れずに施用しましょう。
- 田植え時期や品種が異なる場合は、幼穂の状態を確認して穂肥時期を判断しましょう(穂肥1回目のめやす:幼穂長1cm)。
- 過剰な穂肥施肥は籾数過剰や倒伏による収量や品質の低下につながる恐れがあるので、草丈や葉色、地力等を考慮して施用量を決めましょう。
- 斑点米カメムシ類の被害軽減のため、農道や畦畔の草刈りを徹底しましょう。
- いもち病等の発生に注意し、発生が見られたら防除しましょう。

※農作業中はこまめな休息や水分補給等の熱中症対策をしましょう。